

ふるさと納税に関すること

意見・質問・要望等

①角田市の「ふるさと納税」への取り組みについて伺いたい。【新丁三区区民会館】

②ふるさと納税について教えてほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

①インターネットでのクレジット決済を取り入れたり、返礼品にアイリスオーヤマの家電製品を加えたことなどから申し込みが急増しています。

やり方次第で伸びしろのある制度であり、当局には、積極的に取り組むよう提言しています。予算不足で実行できない事業等に大いに役立てるべきと思います。

②ふるさと納税については、平成26年度は300万円程度でしたが、平成27年度はインターネット決済を可能にしたことと、返礼品を農産物だけではなく、アイリスオーヤマの家電製品も加えたことにより、約1億円に増加となりました。

ただし、これを継続させるためには、家電製品でのリピーターはあまり望めないことから、今後の対策をもっと検討していかなければならないと思います。

当局・議会回答

取り組み状況については、議員回答のとおり平成27年10月16日から寄附者の利便性向上のため、クレジット決済を導入したことに伴い、業務の一部を専門業者に委託したことなどから事務の効率化が図られ、さらに家電製品をなど返礼品のラインナップを拡充したことより、平成27年度は寄附件数及び寄附金額ともに大幅な増加となりました。今後はさらに、農産物・農産加工品等を中心に返礼品を充実させ、寄附金額の増収を図ります。【政策企画課】

まちづくり・地方創生に関すること

意見・質問・要望等

①角田市の人口減少について心配である。人口増の方策は無いのか。【藤尾自治センター】

②消滅可能性都市に角田市は入っているが、そうならないための具体策はあるのか。【東根自治センター】

当日の回答

①人口減少対策は急務です。現在、角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定中で、この戦略により人口増に取り組む予定です。

②30年後の人口が1.5万人という予測もありますが、「角田市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、2万人を確保することを目指して議論をしています。

当局・議会回答

平成28年1月28日に策定を終えた角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンで平成72年に目標人口2万人の確保を掲げております。そのためには、「合計特殊出生率の回復」と「純移動率の均衡」の2つの側面から取組を進めることが大切であり、自然減の回復策として「婚活イベント等による若い世代の結婚支援」や「待機児童の解消に向けた保育所の整備」等の結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援、社会減の回復策として「定住促進、角田・いらっしやいプラン推進事業の見直し」や「若者定住向け住宅地の分譲」等を併せて実施していくものです。【政策企画課】

まちづくり・地方創生に関すること

意見・質問・要望等

藤尾地区内には、もう養蚕農家はいないが、まちの活性化にシルクを活用してはどうか。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

シルクの活用については、以前、繭ブローチがありましたが、伝承者がいなくなり、今は途絶えてしまっている状況です。【政策企画課】

観光・イベントに関すること

意見・質問・要望等

名所旧跡の有効活用について、八竜城や大久保古墳など、案内看板も無いし、年数回の草刈程度で荒れ放題である。観光などに有効活用してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

案内看板等は、商工観光課で市全体の案内板を設置を検討中です。なお、教育委員会等も含めて有効活用するよう要望します。

当局・議会回答

市全体の観光コースの中での検討や、健康ウォーキング事業などに関連付けた整備・活用を検討していきたいと思っています。そのためにも、関連部署との協議を実施していきます。【生涯学習課】

角田市は、全国的に有名な観光地ではありませんが、高蔵寺や斗蔵山、四方山をはじめ隠れた名所がたくさんあり、八竜城や大久保古墳もそのひとつだと認識はしています。

現在、角田市の観光はどうあるべきなのか、市内全域を俯瞰するとともに、近隣市町村との広域的な観光振興策も視野に入れながら、今後の整備や管理の方針を検討していきます。【商工観光課】

観光・イベントに関すること

意見・質問・要望等

角田駅周辺に、駅から観光地を周る100円周遊バスや100円均一店、小さくてもいいので子どもがふれあえる場所など、賑わいの場所を作ってはどうか。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

あまりお金をかけないで、気軽に街づくりを進められることは有意義なことです。そうしたことで、子どもたちがふれあえる場所については、既存の施設(例:小学校校庭、児童センター園庭、農村公園など)を上手く活用していくことが有効と考えます。【政策企画課】

電車で角田駅に降りた人をどのように街なかに案内・誘導したらよいかということは、以前からの課題であります。なかなか妙案がなく改善されていないのが現状です。

平成27年度、特に街なか案内を中心にルートサイン計画を策定し、その一環で歩行者向けの「まち歩きコース」の提案がされていますので、差し当たり平成28年度以降で誘導案内板等を設置する予定です。【商工観光課】

観光案内板に関すること

意見・質問・要望等

内町湖周辺の遊歩道を整備してほしい。併せて内町湖北側の道路が狭いので、拡幅してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

荒町山根線については、以前に道路改良が計画されましたが、用地の了解が得られず拡幅改良にいたらなかった経緯があります。なお、現時点の道路の拡幅は難しい状況です。【土木課分】

角田市は、全国的に有名な観光地ではありませんが、高蔵寺や斗蔵山、四方山をはじめ隠れた名所がたくさんあり、内町湖周辺もそのひとつだとは認識しております。

現在、角田市の観光はどうあるべきなのか、市内全域を俯瞰するとともに、近隣市町村との広域的な観光振興策も視野に入れながら、今後の整備や管理の方針を検討していきます。【商工観光課分】

意見・質問・要望等

①継続調査事項というのが多い。これらが最終的にどうなったのか、どうなるのか。【野田生活センター】

②政策を立てても、やらなければ何にもならない。議会報告会の報告を見ると、継続審議ばかりで先延ばししている。期限を決めて取り組んでほしい。また、昨年藤尾地区の課題についての結果を報告してほしい。昨年の課題が先延ばしされて、継続審議になっている。【藤尾自治センター】

③報告の中の継続調査事項について、具体的な進捗状況やいつまで、誰が取り組むのかなど分かり易く報告いただきたい。【小田自治センター】

当日の回答

①除融雪については、対応していただく業者の数を増やすこと、歩道を除雪する機械を導入するなど、成果にはなっていると思いますが、地域のボランティアの方をお願いするしくみの構築については時間がかかるなど、1年では解決できないものについては継続調査事項としています。その他の項目についても、1年で解決できるようなものではないので、継続調査事項としています。

②継続審議の中には、一部ですができることから実施しているものもあります。完全に解決していないので、継続審議にしているところもあるので、ご理解いただきたいと思います。なお、できるだけ期限を決めて取り組むよう要望していきます。

③持ち帰り検討します。

当局・議会回答

議会報告会でいただいた皆様のご意見等については、各常任委員会や議会運営委員会等でさらに深く掘り下げ調査・研究を重ね、そのうち重点要望事項については、市長に要望しています。

議会報告会でいただいた意見については、市の担当課に伝えてありますが、市としてやらなければいけない項目であっても、優先順位や財政状況により、すぐに対応をできずにいる項目が多数あります。

議会に対するご意見については、各常任委員会や議会運営委員会、議会改革検討会議で調査・研究し、その成果を次回の議会報告会で報告させていただきます。

今後、皆様からいただいたご意見等について、市として議会としてできることなのか、できるとしたら、どの程度時間を要するのか等について分かりやすく市民の皆さんにお示しできるよう、議会報告会のあり方や議会報告会報告書の作成の仕方も含めて検討していきます。

結婚に関すること

意見・質問・要望等

角田の花嫁・お見合い大作戦等婚活事業は成果が出ているのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

角田の花嫁・お見合い大作戦では、5組カップルが成婚しておりますし、その後の角田市独自で行ったお見合い大作戦でも1組のカップルが成婚し、子どもさんも誕生しています。今後も婚活に力を入れていくよう要望していきます。

当局・議会回答

平成25年2月に開催した「角田の花嫁・お見合い大作戦」が契機となり、平成25年4月から市として婚活支援事業に取り組むことになりました。結婚を希望する独身者の出会いの場を創出する「かくだ・婚活大作戦」の他、独身者対象の「かくだ・婚活セミナー」、親御さん対象の「かくだ・婚活特別セミナー」などの開催、みやぎPISAによる結婚相談会の開催、登録者へ婚活情報を提供する「かくだ・婚活バンク」などを実施しています。結婚を希望する独身者やその親御さんなどに対して、これらの事業を通し、市としてはあくまでも「きっかけづくり」と「意識を変えてもらう仕掛けづくり」を行っていきたく考えています。

なお、平成27年度に「かくだ・婚活大作戦」を2回開催し、13組のカップルが誕生しました。【生活環境課】

史跡に関すること

意見・質問・要望等

大久保古墳の草刈りをシルバー人材センターに頼んでいると思うが、実際に草刈の作業をするときに、どこからどこまで草刈をすれば良いのかわからない。明確に指示してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

民地との境界には土地を取得した際に境界を示す杭を要所に埋設してありますが、経年により埋没してしまったことが考えられます。作業に入る前に現地で杭の場所を確認し、作業される方が戸惑わないよう対処していきます。【生涯学習課】

市営住宅に関すること

意見・質問・要望等

①中島住宅をいつまでも放置せず、撤去するなら早く撤去した方がよいのではないかと。計画があるとは思いますが、早めに対処してほしい。【中島区公民館】

②中島住宅を有効活用してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

①当局に伝えます。

②要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

第5次長期総合計画実施計画により公営住宅の整備事業を計画している。今後、政策企画課等と話し合い、市営住宅の敷地の余剰分についての有効活用を検討していきます。【建築住宅課】

除融雪に関すること

意見・質問・要望等

角田山元トンネルへの県道が、凍結のため大渋滞だった。登り坂が登れなかったため、融雪剤の散布してほしい。凍結・圧雪時に速やかに対応できるように県から地元の住民に委託してはどうか。【藤尾自治センター】

当日の回答

県では、除融雪を含めた道路管理について、地元業者に委託していると思いますが、対応には時間がかかっているようです。ピンポイントで地元の方に委託できるかは、当局を通じて話をしてみます。

当局・議会回答

宮城県大河原土木事務所へ確認いたしました。安全面での問題もあり地元住民への委託は行っていないとのことでした。【土木課】

除融雪に関すること

意見・質問・要望等

明通峠への市道の除雪が遅いので、早くしてほしい。市道になってから特に遅くなった。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

業者委託で除雪を行っており、担当エリアを短時間で除雪できるよう努力しているところですので、ご理解いただければと思います。【土木課】

除融雪に関すること

意見・質問・要望等

県道への融雪剤がないので、支給してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

宮城県大河原土木事務所へ確認いたしました。県道への融雪剤支給は行っていないとのことでした。【土木課】

除融雪に関すること

意見・質問・要望等

- ①前にも議会報告会で要望したが、除雪の地域ボランティアに対する助成や委託制度の確立はどうなったのか。【藤尾自治センター】
- ②除融雪の地域ボランティアに対する対応はどうなったのか。【東根自治センター】
- ③除融雪の地域ボランティアの方には、区として御礼をしているので、その補助を検討してもらいたい。【東根自治センター】

当日の回答

- ①除雪ボランティアの皆さんへの助成や委託制度確立については、保険の適用などの課題があり、進んでいないのが現状です。
なお、現状を把握しながら何か良い方法が無いか検討します。
- ②平成27年度は、産業建設常任委員会で4回検討しました。当局は聞き取り調査を行い、「制度化されると義務的作業に感じるので止めて欲しい」との声が多く、今後も調査していくことになっています。
- ③緩やかな形で考えるよう、当局に伝えます。もう少しお時間をください。

当局・議会回答

平成27年6月18日開催の産業建設常任委員会協議会で説明しているところですが、現在のところ制度化する予定はありません。平成27年6月8日～11日に各自治センターへ聞き取り調査を行った結果は、燃料代や謝礼を希望している方がいるという話はほとんど聞いたことがありません。そういうものは一切いらぬという意見がほとんどでした。

具体的な理由としては、「謝礼等をもらえば義務的になるし、都合の悪い日もある」、「除雪の精度や範囲も指定され、これまでのようなボランティア感覚でできなくなる」というような意見が大半であり、現段階で制度化することは、マイナス面の要素の方が大きいと判断しているところ。【土木課】

定住促進に関すること

意見・質問・要望等

空き家対策について、空き家を調査して、使えるようなところはリフォームして、活用してはどうか。また、ゴミ屋敷や火災が心配である。【藤尾自治センター】

当日の回答

空き家対策については、現在、市内の空き家を調査して取りまとめしているところ。個人所有ということもあり、今後どのように活かせるかは検討が必要です。ゴミ屋敷等も対策を講じるよう要望していきます。

当局・議会回答

平成28年度より行う住宅取得支援補助(いらっしやいプラン)において、空き家をはじめとする中古住宅の改修補助を新たに創設いたします。また、既に取り組んでいる空き家の賃貸・売買情報を発信する「空き家バンク」の仕組みについて、更なる市民への周知に努め、空き家の有効活用を目指します。【政策企画課】

空き家等の対策については、「空家等対策の推進に関する特別措置法」により、「所有者等に第一義的な管理責任」がありますことから、衛生上有害となる恐れのある状態にある場合、市から所有者等へ適切な管理をしていただくよう働きかけていきます。

また、空き家の火災予防については、消防署等関係機関と連携し、空き家の所有者へ火災予防上必要な措置を講じていただくよう働きかけていきます。なお、角田消防署では、空き家のパトロールを随時実施しています。【生活環境課】

定住促進に関すること

意見・質問・要望等

定住促進、角田・いらっしやいプランは成果が出ているのか。【藤尾自治センター】

当日の回答

定住促進、角田・いらっしやいプランについては、それなりの成果があると思いますし、来年度より成果の上がるプランに見直す予定です。

当局・議会回答

○直近の成果(交付件数及び定住人員)
平成26年度:43件、159人
平成25年度:64件、235人
平成24年度:51件、172人
○平成28年度より行う定住促進、角田・いらっしやいプランにおいては、これまでの土地取得要件を撤廃すると共に、空き家をはじめとする中古住宅の改修補助を新たに創設し、補助対象者を増やしていきます。【政策企画課】

道の駅に関すること

意見・質問・要望等

道の駅について、ある程度のリスクを負わなければ何もできない。角田中央公園は集客力があるので、チャンスを活かし、早期に実施してほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

道の駅については、現在、検討中です。議会報告会や角田市議会一般会議を通じて、市民の皆さんのご意見を集約して、総合的に判断したいと考えています。

当局・議会回答

経営リスクを払拭できるように、経営計画を練りあげて、農商工連携と市民が積極的に参加する道の駅にしていきたいと考えています。【道の駅整備室】

道の駅に関すること

意見・質問・要望等

道の駅の計画について、市の外部からも入ってもらい計画を進めるべきではないか。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

平成28年度は経営計画を立てる予定としています。業務は、直売所や道の駅の計画に多く携わった事業者を選定したいと考えていますし、検討委員会では市民を初め、農業者、商業者、中央公園利用者、識見の豊かな方をお願いしたいと考えています。【道の駅整備室】

意見・質問・要望等

- ①道の駅については、平成27年7月28日付けで、枝野・藤尾・東根・桜の地区振興協議会合同で陳情しています。改めてその文章を読み直してほしい。【枝野自治センター】
- ②賑わいの交流拠点について詳しく説明してほしい。【野田生活センター】
- ③道の駅について、議会がバラバラで進まないようだが、一致団結して進めてほしい。【藤尾自治センター】
- ④議会改選前には道の駅の建設に反対だと言っていたが、改選後はそうでもなさそうだ。今はまだ、分からないとのことだが、予算を通していても関わらず、分からないではおかしい。今まで何をしていたのか。市長と一緒に進もうということなのか。まだ判断しかねるということなのか。【北郷自治センター】
- ⑤各論はともかく、総論として聞きたいが、賑わいの拠点整備計画のビジョンの中に、交流拠点整備などが行き着いたところに、道の駅という具体案があるということだと思う。このビジョンを議会は了解としたのか。そのものを議会は駄目だと言っているのか。【北郷自治センター】
- ⑥道の駅の建設について、議会は賛成なのか。【中島下区民会館】

当日の回答

- ①再読します。
- ②平成27年度の当初予算で議会に提出しましたが、議会で指摘した点を考慮し、当局は予算を撤回しました。それを見直したということで、また当初予算で提出してくると思われまます。
この件については、これまで指摘してきた点、また、角田市農業経営者会議との角田市議会一般会議で出された意見なども加え、議会としては、更に皆様の意見を聞いて判断していきます。
- ③道の駅については、現在、検討中です。議会報告会や一般会議を通じて、市民の皆さんのご意見を集約して、総合的に判断したいと考えています。
- ④用地買収には反対してきました。計画を検討し直し、再度示すよう申し入れました。平成27年11月にその検討結果が示され、施設的にも財政的にも縮小した形が出され、議会として検討を重ねているところです。今の時点で賛成反対は決定していません。
- ⑤当初の計画で5億円が15億円にもなっており、財政的懸念(今後の負担も含め)に加え、当初のコンパクトな構想からは大きく変容してきたことへの心配もあります。
- ⑥議会として結論は出していません。議会報告会などを通じて、市民の意見を聴収しているところです。

当局・議会回答

賑わいの交流拠点施設整備事業における本市議会の動きは次の通りです。

●平成23年3月23日

地域資源や角田ブランドを活かしたおもてなしによる交流・連携や定住・促進を図ることを目的とした「交流人口100万人都市への挑戦」を重要プロジェクトの一つに掲げ、角田中央公園付近に「賑わいの交流拠点施設」の整備を位置付けした「角田市第5次長期総合計画基本構想について」を議決した。

●平成24年11月

角田市において賑わいの交流拠点施設の整備基本構想を策定された。

●平成25年5月31日

角田市議会全員協議会を開催し、当局より「賑わいの交流拠点施

設整備基本構想等について」の説明がなされた。

●平成27年2月4日

角田市議会全員協議会を開催し、当局より「賑わいの交流拠点施設整備基本計画(案)の概要について」の説明がなされた。

●平成27年3月

角田市において賑わいの交流拠点施設整備基本計画を策定された。

●平成27年7月9日

角田市議会議長から角田市長に対し、「『第9回議会報告会』に係る市政に対する要望等について」書面により提出しており、この要望等のうち、「道の駅に関すること」については、当局に対し課題として次の3点

- ① 施設の管理運営に対する不安等について
- ② 地域産業(農業・商業・工業)の活性化策について
- ③ 将来に向けての財政計画の見通しについて

を提言していますが、市民並びに議会に対して説明不足のため、市民の不安がぬぐえない状況にあることから、説明機会を設けるよう要望した。

●平成27年7月24日

角田市長から角田市議会議長に対し、上記「①から③までの課題については、現在事項ごとに整理をしており、説明に関する事項の整理がつき次第、まずは議会に対する説明(全員協議会等)を行った後、ホームページや地区振興協議会等を通じて、市民への説明を行っていきたいと考えている」旨の回答があった。

●平成27年7月28日

「賑わいの交流拠点施設整備基本計画」の早期実現に関する陳情を枝野・藤尾・東根・桜地区振興協議会長より提出され受理。

●平成27年8月27日

陳情者に対して、角田市議会としては、いまだ角田市長から説明がされていない状況であり、また、議会としての正式な議論も行っていないことから、角田市長から説明を受けた後に、議会としての議論を尽くし、当該事業に対する結論を導いていきたいと考えている。このようなことから、「早期着工と計画通りの供用開始を要請する状況にはない」との結論に至るとの報告をした。

●平成27年11月16日

角田市議会全員協議会にて、「賑わいの交流拠点施設整備実施計画(案)」の概要について当局より説明を受けた。
(当該会議については、傍聴を許可するとともに、インターネットによるライブ配信を実施した。)

●平成28年1月15日

角田市農業経営者会議との角田市議会一般会議を開催した。
(当該会議は傍聴を許可した。)

議題:角田市の農業ビジョンについて

- (1) 未来を拓く角田の農業について
- (2) 賑わいの交流拠点施設整備実施計画(案)について

●平成28年2月16日

角田市議会議員協議会にて「『賑わいの交流拠点施設整備基本計画』の早期実現に関する陳情」を含む陳情書を全議員に配付した。

また、同日、角田市商工会との角田市議会一般会議を開催した。
(当該会議は傍聴を許可した。)

議題:(1) 角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略における商工業の振興について

- (2) 賑わいの交流拠点施設整備実施計画(案)における商工業の振興について

- 平成28年2月19日
角田市議会第381回定例会(第1日)において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算(賑わいの交流拠点施設整備事業を含む)が上程される。
また、『「賑わいの交流拠点施設整備基本計画」の早期実現に関する陳情」を含む陳情書を当局に配付した。
- 平成28年2月29日
角田市議会第381回定例会(第2日)において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算を予算審査特別委員会に付託した。
- 平成28年3月3日
予算審査特別委員会(第2日)において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算について、当局より趣旨説明を受け、質疑の後、小湊 毅議員より通告のあった「賑わいの交流拠点施設整備事業」について、議員間自由討議を実施した。
- 平成28年3月4日
予算審査特別委員会(第3日)において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算について、産業建設所管分(「賑わいの交流拠点施設整備事業」を含む)を予算審査特別委員会産業建設分科会に付託した。
- 平成28年3月7日
予算審査特別委員会産業建設分科会において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算の中で「賑わいの交流拠点施設整備事業」について審査を行った。
- 平成28年3月11日
予算審査特別委員会(第4日)において、平成28年3月7日に開催した予算審査特別委員会産業建設分科会の審査内容を産業建設分科会長が報告し、質疑を行った後、発議者 小湊 毅委員、賛成者 日下七郎委員ほか2人より、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算に対する修正動議(歳出7款1項5目賑わいの交流拠点施設整備費の12節役務費の手数料、13節委託料及び17節公有財産購入費の削除及びこの削除から派生する関連項目の予算額等を修正)が提出され、修正動議の説明、質疑、討論、表決を行い、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算について、「原案のとおり可決すべきもの」と決した。
- 平成28年3月16日
角田市議会第381回定例会(第6日)において、議案第25号 平成28年度角田市一般会計予算について予算審査特別委員会委員長報告の後、質疑、討論、表決を行い、「原案のとおり可決」(賛成13人、反対4人)した。
- 平成28年3月29日
各地区振興協議会との角田市議会一般会議を開催した。(当該会議は傍聴を許可した。)
議題:(1) 角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略における地域振興について
(2) 道の駅をはじめとする賑わいの交流拠点施設整備実施計画における地域振興について

道路に関すること

意見・質問・要望等

街なかから半田川周辺への道路へ凍結注意の看板を立ててほしい。いちいち要望しないと立ててくれないのか。毎年のことなので、その時期になったら自動的に立ててほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

当局に伝えます。

当局・議会回答

市道3047号、3048号線と思われますので、今後対応いたします。
【土木課】

道路に関すること

意見・質問・要望等

内町から明通峠に行く林道があるが、先日大型トラックが無理に入ってきて脱輪した。間違って入らないようY字路に看板を立ててほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

ご質問の箇所は、市道立町内町線と思われます。この箇所については、今後、看板を設置します。【土木課】

道路に関すること

意見・質問・要望等

下山から金津の十字路ですが、案内看板が無く金津への入り口が分かりづらい県道ですが、できれば交差点に街路灯を設置して、目立つようにしてほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

街路灯の設置については、今後検討していきます。【土木課】

不法投棄・ごみに関すること

意見・質問・要望等

大正坂付近に、業務用のペンキの空き缶や塩ビ管の廃材が不法投棄されていた。他の地区にもU字溝や便器等の廃材が捨てられている。何とかしてほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

不法投棄については、市の生活環境課(63-2118)へ通報いただきたいと思います。警察などと連携し、現地を確認し、犯人を検挙したという事例もあります。見つけた際には、すぐに生活環境課へ連絡ください。

また、角田市環境衛生組合とも連携して、看板や監視カメラなどを設置して、不法投棄防止にも努めておりますので、今後ともご協力をお願いします。

当局・議会回答

議員回答のとおりです。【生活環境課】

有害鳥獣(イノシシ)に関すること

意見・質問・要望等

イノシシ対策について、捕獲時の補助金が1頭当たり1万円では、割に合わない。1頭当たり2万円ぐらいにアップしてほしい。【藤尾自治センター】

当日の回答

要望として、当局に伝えます。

当局・議会回答

現在、角田市では、駆除隊員を対象に、イノシシ1頭の捕獲に対して1万円、1日の活動謝礼として500円を支出しております。

仙南の市町では、1頭あたり8,000円～10,000円の謝礼金となっており、角田市の謝礼金は他市町と同等以上のものとなっています。

駆除隊員の方々には、日頃のご協力に感謝するとともに、今後ともご支援を賜りたいと考えています。【農政課】